

労働判例百選〔第9版〕

村中孝史 = 荒木尚志 編

2016年11月発売 / 232頁 / 本体2400円 + 税



編集 担当者 から

全く同じ判例であっても、それを語る時代によって、内容も大きく変わることがあります。変化の激しい労働法分野を理解するためには、「判例」を学ぶこと、さらには「最新」の動向を学ぶことが必須です。今回、第9版への改訂作業においては、新しい判例についての解説はもちろんのこと、古い判例であっても当時の歴史的背景を踏まえながら、いかにその根本の法理が、現代社会の新しい仕組みと調和しながら生きているのかを分かりやすくお伝えできるよう力を注ぎました。

本書では、旧版（2009年）からの動向を踏まえ、15件の判例を新たに収録。旧版から引き続き収録されている判例についても、全ての項目について執筆者が入れ替わっていますので、また新たな視点からの最新情報を学習することができます。今、労働法分野で最前線を行く110人の執筆者の知恵が、皆さんの学習を大いに助けてくれることでしょう。初めて労働法を学ぶ方にとっても理解しやすい、信頼の一冊です。（菅野）

Book Information について

このコーナーは、有斐閣から刊行された本について、編集担当者から読者の皆様に、その本の企画意図や工夫したポイント、どのような方に読んでもらいたいのか、読み方・使い方などを紹介するものです。

レイアウトに工夫をして見やすく読みやすいものにした本は実際の紙面を、類書とは違う項目立てなどにこだわった本は目次情報などを示すことにしました。

また、レベル・ジャンル・読者対象については、一目で分かるように以下のようなアイコンで表示します。

◆ レベル

◆ ジャンル

◆ 読者対象

小社ホームページの該当書の紹介箇所でも見られるようにしますので、どうぞご活用ください。